

◆ニックネーム・グループ名（人数）

なののさんはん（5人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

知ってみよう！防災マップからみる豊橋

活動の動機

オリジナル防災マップを作るに至ったきっかけは、殆どの人が災害、緊急時の避難場所を知らないのではないかと考えたためである。また、分かりやすいマップを作り、より地域について知ってもらいたいと思った。



取組・活動実施日

令和3年10月28日

ゴール

11 3 16

解決したい地域の課題

高校生は災害、緊急時に率先してお年寄りや子供を誘導し動くべき立場であるにも関わらず校内約70%がAEDの場所を知らず、約90%が避難場所を知らないため、人を助ける以前に自分の身すら守ることが出来ない。

目指す将来の姿

各々が災害時に焦らず、冷静に判断できるような地域にしたい。回覧板などで防災バックの中身をリスト化し、各家で準備する。それを地域の防災訓練へ持っていき、中身を確認する。また、仕事場と家にいる時と最低2つの避難場所を把握しておく。これらを実行に移すことで目指す将来の形が見えてくるだろう。

活動の内容

学校内で豊橋駅周辺の避難場所を知っているのは約10%。学校外でAEDがある場所を知っているのは約30%。防災バック、非常食を家に常備しているのは約60%という結果になった。この結果より、生徒たちの多くが災害、非常時に助けられる立場でないため、豊橋駅周辺の避難場所やAEDの場所について知ってもらいたいと思った。そこで、自分達でオリジナルの誰でも見やすい防災マップを作った。